

手術を受けられたみなさまへ

平成28年3月3日

岐阜大学医学部附属病院手術部における医療の質向上、医療の効率化や標準化の推進、医療安全や医療過誤防止への取り組みと、その改善活動について

手術部長 飯田宏樹

私たち岐阜大学医学部附属病院手術部は、ガンをはじめとする高度な手術治療を求めるたくさんの方が、1日でも早く質の高い手術を受けていただけるように、日夜あらゆる努力をしています。手術を希望される患者さんが、標準的で効率的な手術医療を受けられること、医療過誤のない安全な手術を受けられること、分かりやすく透明性の高い治療を受けられることは、私たちの喜びでもあります。そこで私たちは、患者さんに安心して当院で手術を受けて頂くため、次のような取り組みを行っています。

1. 常によりよい医療の実践を目指しています。そのため現在の診療はもちろん、過去の診療も振り返り、将来の治療に役立てる努力を続けています。
2. 当院で手術を受けた患者さんの診療内容(検査結果、治療効果、手術・麻酔に関わる記録など)を統計処理し、治療成績などの現状を明らかにします。そしてその結果から、さらによりよい医療が提供できるように改善する努力をします。
3. その際、当院で手術を受けた患者さんの検査結果、治療効果、手術・麻酔に関わる記録を使用しますが、個人情報は一切伏せられます。そのため、あなたの名前や身元が明らかになることは決してありません。
4. しかし、手術を受けた患者さんで、ご自身の診療内容がこのような形で処理されることを好ましく思わない方もいらっしゃると思います。そのような患者さんの診療情報は統計処理から外します。お手数ですが下記の連絡先までお電話あるいは電子メールにてご連絡いただきますようお願いいたします。
5. 平成14年6月から平成24年1月までの期間に手術を受けられた方を対象としています。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 手術部副部長 長瀬 清

058-230-7325

ope●gifu-u.ac.jp(●を@に代えてください)